

平成27年度 国語科 第3学年 年間指導計画

教科目標

- (1) 目的や場面に応じ、社会生活に関わることなどについて課題解決に向けて話し合い、考えを深めさせる。
- (2) 目的や意図に応じ、社会生活に関わることなどについて論理の展開を工夫して書いたり、文章を書くことで考えを深めたりさせる。
- (3) 目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方を評価し、読書を通して自己を向上させる。
- (4) 音声、語句、語彙、文法、漢字などの国語に関する基礎的な事項や国語の特質について理解し、知識を身に付けている。また、日常の言語活動を振り返り言葉のきまりについて気づかせる。

月	単元名・題材名	学 習 活 動
4	朝焼けの中で	言葉に対する筆者の思いを読み取り、自らが言葉とどのように付き合っていくか考える。
5	握手 和語・漢語・外来語	物語から文章の展開の仕方や表現の工夫を見つけ、登場人物の心情に迫る。 漢語・和語・外来語についてそれぞれの特徴を理解する。
6	月の起源を探る 熟語の読み方 俳句の可能性	説明文から論理の展開の仕方について理解し、自らの記述に生かす。 熟語の読み方について学習する。 俳句という短詩の学習を通して自らが普段使っている言葉を見つめなおす。
7	俳句十六句 書写	様々な俳句に触れ、評価する。 行書と仮名の調和について学習する。(毛筆・小筆)
9	挨拶 故郷	詩に込められた思いを読み取り、自らの生き方について考える。 時代背景をもとに登場人物の心情を読み取り、物語に込められた思いについて考える。
10	言葉を使おう 慣用句・ことわざ・故事成語 古今和歌集仮名序	文法について学習する。 慣用句・ことわざ・故事成語について学習する。 古典作品に触れ、声に出して音読する。
11	君待つと 夏草	古典的な和歌に触れ、今も昔も変わらぬ人間の姿を読み取る。 古典作品に触れ現在に通じる人の生き方について考える。
12	学びて時にこれを習ふ 「ない」の違いがわからない？ 書写	古典作品に触れ現在に通じる教訓について学習する。 文法的な事項について学習する。 行書に関する知識をもとに好きな言葉を書く。(毛筆)
1	ネット時代のコペルニクス アラスカとの出会い	論説文を読み、書かれている内容について自分なりの考えを持つ。 随筆文を読み、筆者の生き方について論じる。
2	温かいスープ 聞くということ	随筆文を読み、筆者の主張をとらえ、それに対する自分なりの考えを持つ。 評論文を読んで内容を要約する。
3	わたしを束ねないで	詩に込められた思いを読み取り、自らの生き方について考える。
合計授業時数		105時間